

九津見房子 **社会運動家。(赤瀬会)を設立し、女性初のメーデー参加者で、女性初の治安維持法違反者になるも、転向。**

くつみふさこ

帝国議会始・1890 = 岡山市弓之町で、九津見(婿養子で旧姓内藤)又雄・うたの長女に生まれる。

郡司千島探検1893 = 3歳：父が追い出される形で離婚、産婆を開業した母と仏教徒で武芸に長じた武士階級出の祖母に育てられる。

日清戦争始・1894 = 4歳：

カトリック教会の付属幼稚園に入るも、洗礼問題をめぐって仏教徒の祖母と教会との喧嘩で退園するが、その後も、ひそかに教会に入り出してキリスト教に親しむ。

八幡製鉄始・1897 = 7歳：岡山師範学校付属小学校に入学

Bushidou・1899 = **9歳**：

日比谷公園・1903 = 13歳：高等科を修了し、県立岡山高等女学校に入学。

社会主義思想を知り、堺利彦の「百年後の社会」などを読んで傾倒、

日露戦争終・1905 = 15歳：

満鉄発足・1906 = 16歳：

岡山の{平民新聞}読書会主催の講演を聞き、山川均を知る。不敬罪による服役を終え、岡山大阪で呉服屋を手伝っていた山川均に度々会う。家出して上京、同じ岡山出身の福田英子の下で{世界婦人}発行を手伝いながら、多くの社会主義者に接する。上京してきた郷里の女学校の教師に帰郷を勧められるも拒否、

韓国反日暴動1907 = 17歳：

父内藤又雄が死去、葬儀のため帰郷。以後、病臥する母の介護に追われるが、

アヲ洋創刊・1908 = **18歳**：

「特別甲号要視察人」として特高の尾行が付くようになる。

大逆事件判決1911 = 21歳：

母つたが死去、預けられて困惑した親戚から、米国在住の青年との縁談を持ちかけられたため、

明治天皇没・1912 = 22歳：

大阪のキリスト者高田集蔵を頼り出奔。

大正政変・1913 = 23歳：

高田と結婚。

第一次大戦始1914 = 24歳：

長女一澄子を出産。

民本主義・1916 = 26歳：

次女慈雨子を出産。

ロシア革命・1917 = **27歳**：

本格政党内閣1918 = 28歳：

布教で放浪する夫が留守中、生活のため家財を処分し、2人の子どもを連れて上京。子どもを託児所に預け、松屋呉服店に勤務し、雑誌{今様}の編集などで暮しを立てる。

大暴落・1920 = 30歳：

戻った夫からなじられ、**「社会主義者であることを自覚し、離婚。ナップボルツ時計工場争議を応援し、警官に殴り倒される。堺利彦に仕事を頼み、非合法・秘密出版の「共産党宣言」の筆耕に従事。まもなく大杉栄の労働運動社に勤務。三田村四郎に出会う。**

原敬首相暗殺1921 = 31歳：

堺真柄らと日本初の社会主義女性団体{赤瀬会}を結成し、中心メンバーとして活躍。第2回メーデーで検束。大阪の三田村の下に行く。

水平社結成・1922 = 32歳：

文選工になる。

関東大震災・1923 = 33歳：

印刷労組を組織し、大阪に労働学校開校。この頃から、各地の争議を応援、検挙を繰り返す。

円本時代始・1926 = **36歳**：

共産党事件・1928 = 38歳：

「三・一五事件で検挙され、女性初の治安維持法適用を受け、拷問の末、有罪判決で札幌刑務所に服役。

世界恐慌・1929 = 39歳：

「四・一六事件で検挙された三田村が無期懲役の判決で転向する。」

満州事変・1931 = 41歳：

国際連盟脱退1933 = 43歳：

「出獄。以後、かつての同志たちを弾圧する側に回った夫三田村に献身し、獄内転向者の救援にあたる。」

芥川直木賞始1935 = **45歳**：

二二六事件・1936 = 46歳：

宮城与徳の依頼でソルゲのスパイ活動に加わり、

日中戦争始・1937 = 47歳：

日米開戦・1941 = 51歳：

「逮捕。懲役8年の判決を受け、入獄。」

年金+総武装 1944 = **54歳**：

「未決勾留も含め獄中生活は女性活動家として最長の通算10年を超えるほどの苛酷な弾圧を受け、

敗戦・1945 = 55歳：

「連合国最高司令官による思想犯釈放令で、餓死寸前に出獄。日本共産党からの復党の誘いを拒否。」

「以後、反共主義者となった三田村の妻として、左翼から排斥されるなか、静かな日々を送り、

独立回復・1951 = 61歳：

TV放送始・1953 = **63歳**：

安保闘争・1960 = 70歳：

全国総合計画1962 = **72歳**：

東京リトル 1964 = 74歳：

夫と死別後は、長女方に同居。

「敗戦後の行動についてはコメントを拒否し、一切黙して語らぬまま、

ドクショク・1971 = **81歳**：

貿易摩擦始・1980 = **90歳**：

「没した。」

福田和也「日本国怪物列伝」、平凡社百科事典、「日本の女性」、インターネット、